

科目名			生活支援看護学演習Ⅱ		
科目責任者	岡田 なぎさ	(基礎看護学 准教授)			
担当者	中富 満城	(人間情報科学 准教授)			
担当者	岡田 亮	(人間情報科学 准教授)			
開講時期:	2年次通年	単位数:	2 単位	時間数:	90分× 15 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>生活支援看護学領域における研究課題を明らかにし、研究の方向性や方法、研究倫理、データ解析法などに関連する議論を行う。各人の研究課題との関連を明らかにするとともに、研究の方法を学ぶ。その都度議論を行い、科学的なものの考え方、リサーチマインドを学ぶとともにプレゼンテーションを通してより高度なプレゼンテーション能力を身につける。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 生活支援看護学領域の研究課題に関連した文献をクリティークし、研究課題を説明できる。 2) 生活支援看護学領域の研究課題に即した研究方法を説明できる。 3) 生活支援看護学領域の研究課題に即した倫理的課題を明らかにできる。 4) 生活支援領域の研究課題に即した結果のまとめ方について議論することができる。 5) 生活支援看護学領域の研究課題に即した結果の分析方法を議論することができる。 6) 生活支援看護学領域の研究課題に即した考察について議論することができる。 7) 一連の学習内容をプレゼンテーションができる。 					
● 評価方法	討議への参加度 20% プレゼンテーション 40% 課題レポート 40%				
● 参考文献	適宜紹介する。				

● 授業計画

回	項目	内容	担当教員
1・2	看護実践における研究課題、事例分析	看護実践における研究課題について自己の事例をまとめ、発表する	岡田(な)
3・4	文献検討とクリティーク	生活支援看護学関連文献のクリティークを行い、意見交換をする	岡田(な)
5・6	研究課題に関連した研究方法	生活支援看護学領域に関連した研究課題をもとに実験的研究手法について検討する	中富、 岡田(亮)
7・8	生活支援看護学領域の文献研究に関する中間発表	今までのクリティークの結果をまとめ、その成果を発表する	岡田(な)
9	生活支援領域の研究課題に関連した倫理的課題の検討	倫理申請において生活支援看護学領域の特性を踏まえ、倫理的課題を明らかにし、議論する	岡田(な)
10・11	生活支援看護学領域の研究課題に関連した結果の分析	生活支援看護学領域に関連する研究結果のまとめ方等について先行研究を取り上げ検討する	岡田(な)
12	生活支援看護学領域の研究課題に関連した結果の考察	生活支援看護学領域に関連する考察の方法等について先行研究を取り上げ検討する	岡田(な)
13	文献検討のまとめ	文献研究の成果を、自己の研究に活用できるようまとめることができる	岡田(な)
14・15	プレゼンテーション技法の検討と発表	プレゼンテーション技法の検討を行い、その手法を活用し報告できる	岡田(な)